



# 安全・取り扱いに関するご注意 必ず、お読みください


今回は弊社の V-UP16（オプションを含む）、MSA をお買い上げ頂きありがとうございます


製品を安全にご使用頂くには、正しい方法による取り付け、結線が必要です。

本書、並びに本製品を取り付ける車両の取扱説明書に示されている、安全に関する注意事項を良くお読みになり、十分に理解された上でご使用ください。

本書では、本製品を誤った方法で取付や使用した時に、人や物へ損害を与えることが想定される場合や、本製品を正しくご使用頂く上で重要な事項を、下記の表記を用いて説明しています。

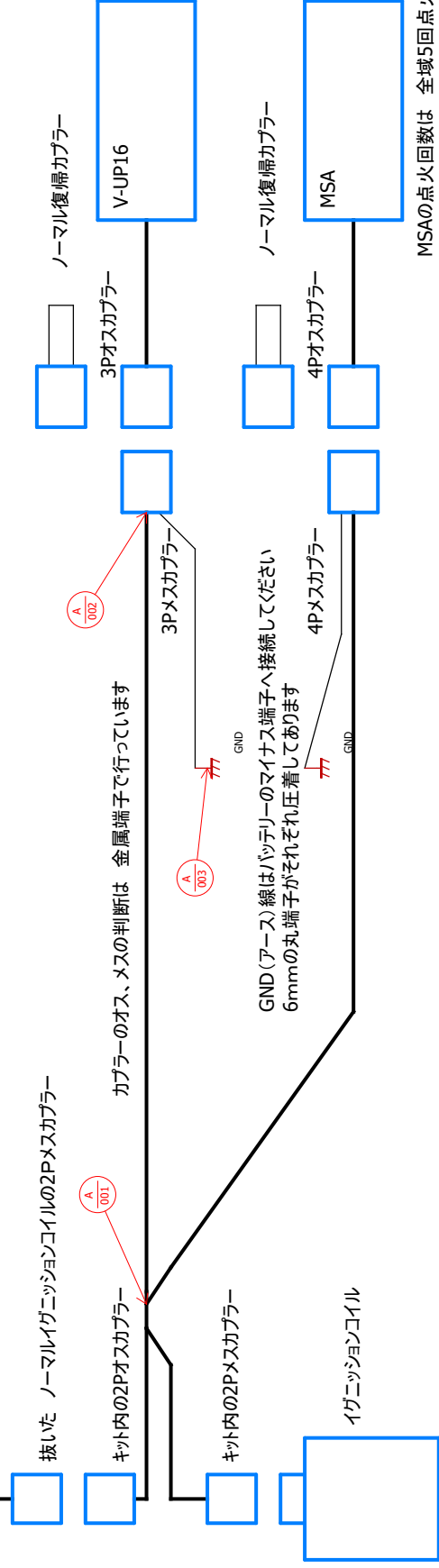
 <b>警告</b>	取り扱いを誤った場合、生命への危機、または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
 <b>注意</b>	取り扱いを誤った場合、本製品だけでなく、障害を負う危険性や 車両や設備の破損・故障につながる恐れがある内容を示して

 <b>警告</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>・取り付け車両を扱う場合は、取り付け車両付属の取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全に運転、管理してください。自動車、原動機付自転車は、誤った扱い方をすると、思わぬ人身事故等を引き起こす恐れがあります。</li><li>・エンジンを始動する時は、屋外または窓を開け、換気扇などを回し、新鮮な外気を取り入れられる場所で作業してください。締め切った車庫や倉庫の中などでエンジンを動かし続けると、一酸化炭素中毒の危険があります。</li><li>・エンジン停止直後は、絶対に作業を行わないでください。エンジン停止直後は、エンジンや排気管が非常に高温になっており、火傷を負う可能性があり危険です。また、本体も発熱しますので冷えてから作業をいして下さい。</li><li>・本製品は車両電源がDC12V 専で車体（ボディー）アース専用です。DC24V 車には使用出来ません。故障、火災の原因になります</li><li>・本製品は非常に高温になるエンジン、排気管、マフラー付近や 水が直接かかる場所には取り付けしないでください。なお、誤配線にも十分注意してください 感電、火災、電装部品の破損、焼損の原因になります</li><li>・本製品および配線類は確実に固定し、結線は 圧着端子やカプラー、半田付けなどで確実な結線をしてください 本体の脱落、接触不良や断線が発生すると走行中、エンジンが停止して危険です。</li><li>・本製品の取り付け時に、電気配線や配管類を傷つけないよう注意してください。ショートなどによる火災、電装部品・エンジン・車両の破損や感電の原因となります。 使用しない配線などは、絶縁テープを巻くなどして、必ず絶縁対策を行ってください。また、回転部分や可動部分に接触しないようにしてください。</li><li>・本製品の取り付け、配線作業は、本来、専門の教育を受けた整備士が行うべき作業です。ご自身で取付を行う場合は必ず専門知識並びに車両知識のある方のもとで行い、感電に注意し慎重に作業をしてください。</li><li>・本製品に異音、異臭、発煙や作動不良などの異常が生じた場合には、製品の使用をすみやかに中止し、販売店または弊社までお問い合わせください。そのまま使用すると、感電や火災、車体、エンジン、電装部品の破損の原因となります。</li><li>・本製品の加工、分解、改造などは一切行わないでください。火災、感電、電装部品の破損、焼損の原因となります。加工、分解、改造等の形跡が見られる場合、クレーム、修理の対象外とし、車両および電装品の故障や事故が発生した場合でも、弊社では一切の責任を負うことができませんのでご了承ください。</li></ul>

 <b>注意</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>・本製品は電子部品を使用した精密機器のため、衝撃を与えたり、装着時に無理な力を加えないでください。動作不良を起こし、製品の故障や車両を破損する恐れがあります。</li><li>・安全のため、作業前にバッテリーのマイナス端子を外してください 外さずに作業をするとショートする恐れがあります なお、バッテリーのマイナス端子を外す前に、車両取扱説明書またはデラー等で外し方を確認してください。車両搭載装置に影響が有る場合があります</li><li>・装着車両に、本製品以外に本製品同様のシステムを搭載した製品との併用を行った場合には、本製品の故障や車両の不具合が発生する可能性がございます。 この場合、弊社では責任を負いかねますので、予めご了承ください。</li><li>・取り付け作業のために一時的に取り外す部品は、破損・紛失しないように大切に保管してください。弊社は取り付け作業による物的損害の責任を負うことはできませんので、慎重に作業を行ってください。</li><li>・事故防止の為、各コネクタ、ボルト、ナットの緩みが無いが運行前点検時と合わせて点検して下さい。取り付け部やコネクタ等にガタがある場合は速やかに増し締め等を行って下さい。</li><li>・本製品を車両に不具合があるための修理目的に使用しないでください 整備された正常に運転できる車両用です</li></ul>

結線は イグニッションコイルから2Pカプラーを抜き キット内の中間カプラーを結線図の様に接続してください  
 カプラー装着後は 抜け防止が確実に作動している状態になっているか 確認してください  
 アース線は それぞれバッテリーのマイナス端子に接続してください

ボディのネジでも確実にアースが取れば良いのですが 塗装をしてある場所では塗装を剥がすなど 必要な処置を行ってください  
 また、スピードナットやアルマイト仕上げの場所は避けてください 過去に アースが原因で不動、調子が悪いなどのトラブル事例もあります  
 V-UP16、MSA共に点火回路へ結線します 作業は確実に行ってください 接触不良、配線が擦れて断線等 不具合が生じるとエンジンが停止して大変危険です  
 また、点火回路の高電圧を扱いますので 他の電子機器とは放して使用してください 誤作動する可能性があります



このキットは V-UP16とMSAの本体を シート下の物入れ内への取り付けを前提に 配線の長さを決めています  
 (注釈A/001)から(注釈A/002)までは 約700mmです アース線(注釈A/002)からは(注釈A/003)までは 約400mm  
 V-UP16 MSA共に同じ長さです  
 当社でいろいろ検討しましたが 装着場所が有りませんでしたので このように決めました

ご自身で 装着場所を考えた別の場所に取り付けられる場合も有るかと思います  
 この結線図のように 本体を放して結線できるようにしてありますので 自由度はあると思いますが V-UP16、MSA共に電子部品です  
 一応、防振防水の為シリコンで内部は埋めて有りますが あくまで簡易的な防水です 水がかかるところへの取付けは避けてください  
 また、水の侵入を少しでも防ぐ為 本体の配線出口を下向きに装着してください

イグニッションコイルへのアクセスは シート下の物入れを取り外す必要があります シートやテール関連の取り外しも必要になります  
 ご購入前に これらがご自身で可能なか もしくは、業者様に依頼するのかわれ ご確認ください  
 これら 外装部品の脱着は当社ではサポートできません  
 開発時にブログ記事を書いています 取付の参考になれば幸いです  
<http://twintop1.blog.fc2.com/blog-category-70.html>  
 また、記事では MSAの点火回数などを変更してテストしていますが 製品には この機能は有りません 全域5回点火です

購入時の専用配線は V-UP16、MSA共に本体は接続してありません  
 ノーマル復帰カプラーが接続されていますので 一度、そのままエンジンを始動して  
 始動出来ることを確認して その後、カプラーを抜き本体と刺し替えて使用してくだ  
 さい  
 万が一、V-UP16やMSAが故障しても ノーマル復帰カプラーに差し替えれば  
 ノーマル状態で走行可能ですので 車両に搭載してください

作動確認は ECU(コンピューター)、イグニッションコイル プラグコード、スパークプラグなど  
 すべて純正状態です これらが社外品等に交換されている場合は  
 このキットの 対象外とさせていただきます

T 491-0838  
 愛知県一宮市猿海道3-12-31  
 (有)ツイントップ  
 TEL 0586-24-3161  
 FAX 0586-24-3365  
 Mail info@twintop.jp  
 定休日 毎週木 金曜日  
 営業時間 11:00~18:00  
 HomePage <http://www.twintop.jp/>